

令和6年7月20日実施

防災訓練

大田区立池上第二小学校

地震や豪雨などの災害は、いつやってくるかわかりません。

実際に防災体験をして、いざという時に備えましょう！

将来、地域を担う人材となる本校の子どもたちのためにと、多くの皆様のお力添えをいただきましたことを、心より感謝いたします。

開催して下さった関係諸機関の皆様
～どうもありがとうございました～

- ・ PTAの皆様
- ・ おやじの会の皆様
- ・ 大森消防団第五分団の皆様
- ・ 大田区防災危機管理課の皆様



オープニングイベント ～消火栓放水～

体育館横の消防倉庫に備えてある
ホースを実際に使ってみました。



消防団の方から、消火ホースを使った消火の方法を教えてくださいました。
とても水圧が強く、体で支えながら、チームワークよく行うことが大切でした。

消火器での消火体験

ヒ・・・ピンをぬく
ノ・・・ノズルをもつ
キ・・・気もちをこめて
オ・・・おす



消防署の職員の方から、水消火器の使い方を
教えていただきました。

煙体験

ハウスの中は、煙で真っ白。煙を吸わないように口を覆って、姿勢を低くし、壁伝いに出口を探して前に進みました。



救護訓練

出血や骨折の際の応急救護の方法を教えてください、実践しました。





Tシャツ担架

身近なTシャツで担架をつくり、お互いに乗ったり運んだりしました。

声をかけ合って、安全に気を付けました。



仮設トイレの説明

便座に座ったりテントに入ったりしました。
マンホールの中をのぞき、下水道管に流れる仕組みも分かりました。高学年の説明が上手だと区の担当の方から褒めていただきました。





起震車体験

落下物などから、しっかり頭を守ることが大切です。東日本大震災の再現の揺れを体験することもできました。



非常時の食事体験

PTAとおやじの会の皆様が、非常時の給水設備などを利用して、カレーを手づくりしてくれました。食器を汚さない工夫も学びました。



火の取扱い訓練 ～花火をとおして～

PTAとおやじの会の皆様が、手持ち花火を楽しみながら、火の取扱いや後始末の方法を教えてくださいました。



感動体験①～打上げ花火

PTAとおやじの会の皆様が、夜空に次々に花火を打上げてくれました。

大勢のこどもたちが、真近に見る迫力満点の光景に酔いしれていました。



感動体験②～サプライズ花火

花火のイベントのラストは、「火の粉の滝」とサプライズの絵文字に、こどもたちは大歓声！！
「あいさつ」は、人と人とをつなぐ魔法の言葉です。この言葉を選んでくれて、とても嬉しかったです。



学校チャレンジツアー

「おとまり防災」に参加した児童は、夜の真っ暗な学校をグループごとに巡り、おやじの会の皆様から出された課題にチャレンジしました。「宝さがし」「水の重さあて」「豆つかみ」「バスケシュート」・・・など、いろいろ。仲間と協力して楽しみました。



おとまり防災～閉講式～

翌朝6時の起床時刻には、すでに全員が寝袋を片付け、そうじを済ませていました。みんなでラジオ体操をして、朝ごはんを食べ、閉講式の時間まで体育館で自由に思い思いに遊んで楽しんでいました。



池上第二小学校では、
コロナ禍の前は、6年生がリーダーとなって
防災訓練を行うことが伝統となっていました。

今回はコロナ後、5年ぶりの本格実施でした。
大勢の大人のご尽力により実施することができました。

子供も地域の一員としての自覚を
もち、いざというときに備え、
できることをしていきましょう！

